



## 編集後記

総合研究博物館が平成12年に設立された後、2回のアンケート調査によって700万点を超す標本・資料が学内に存在し、その多くが、総合研究博物館の建物が建設された際には、そこに収蔵・保管されることが期待されていることが分かった。

しかしながら、標本・資料が700万点という膨大な数に上ることや、その管理が各部署に分散していることなどから、標本の具体的な内容にまで踏み込んだ全体像をつかむことは容易ではない。今回発行する運びとなった本冊子は、九州大学が所蔵する標本・資料について、包括的かつ具体的内容にまで踏み込んだ姿を知ることが出来る資料として活用することを目的に計画された。このため、総合研究博物館資料部や標本・資料管理部局などの多くの先生方の協力を仰いでまとめられたものである。

本冊子の内容は「九州大学所蔵標本・資料」目録ともいべきものであるが、我々の調査不足により、本冊子には掲載されていない標本・資料も数多くあると考えられ、まだ不完全なものであることは否めない。今後の調査により、さらに改訂されていかなければならないものである。

総合研究博物館では、創設当時より、標本・資料のデータベース化を進めており、本冊子に掲載されている標本・資料のごく一部ではあるが、データベース化が済んだものについて、総合研究博物館のホームページ (<http://www.museum.kyushu-u.ac.jp>) で公開している。本冊子と併せてご利用いただけることを願っている。

Y.Nakamuta



## 九州大学所蔵標本・資料 2005

平成17年1月31日

編集・発行 九州大学総合研究博物館

Fukuhaku Sogo Printing Co.,Ltd.

